

二〇〇七年設立の金属加工会社「きらり」(川崎区)で、「ものづくり人材育成事業」の責任者をしていきます。ものづくりに興味のある人材を発掘して自社で一カ月から三カ月の研修を行い、単なる興味から就業へと意識を高めてもらいます。京浜地域を中心とした中小製造業の企業とのマッチングを行っています。研修は、「セミナー」から「初級」「中級」「メンター」の各コースへと、段階的に行います。セミナーでは、NPOと連携して、ものづくりの魅力ややりがいを講義。初級コースに進む

金属加工会社「きらり」人材育成事業責任者

と 俊之さん
宇土



ものづくり

感謝に触れやりがい

と、きらりで丸一日、工業でできるかを判断し、なっていることを感じ、現場の雰囲気やものづくりの楽しさを体験。さらに二ヶ月前半の人が増えたからでしょう。学校などからの講義の依頼も増えています。若い女性も参加するようになってきました。製造業の魅力を増やしていきたく思います。最近、セミナーや研修を受ける年齢層が若く、製造業イコール「3K」と思っています。若い方には、中小製造業ではよく「即戦力」が求められるという話があります。意欲があれば、一生懸命になりますし、技能も身に付きます。本心に製造業で働きたいという気持ちがあれば、ぜひトライしてみてください。

製造業に興味はなかった。ところが、毎日機械ができたとき「ありがたに触れ、製品を作っていることに誇りを感じます。ける達成感や面白みを感じます。」(聞き手・渡部 稜)